

偶発的下垂体腫瘍に関する研究

研究分担者

田原重志 日本医科大学・医学部・准教授  
松野彰 国際医療福祉大学・医学部・教授  
西岡宏 虎ノ門病院・間脳下垂体外科・部長  
井野元智恵 東海大学・医学部・講師

研究協力者

服部裕次郎 日本医科大学・大学院医学研究科・解剖学神経生物学分野・講師（脳神経外科兼務）  
石坂栄太郎 日本医科大学・医学部・助教  
鈴木幸二 日本医科大学・医学部・助教  
大山健一 国際医療福祉大学・医学部・教授  
岡田満夫 虎ノ門病院・間脳下垂体外科・医長  
福原紀章 虎ノ門病院・間脳下垂体外科・医員

研究要旨

偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）のCQに対する推奨の強さを研究者全員の投票により決定し、CQに対する推奨文およびその解説文を作成した。また、難病プラットフォームの雛型を用いて作成した偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）のレジストリに患者登録を行った。

A. 研究目的

偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）の診療に資する診断ガイドラインおよび疾患レジストリを策定する。

B. 研究方法

偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）のCQに対する推奨文およびその解説文を作成するとともに、レジストリへの患者登録を行った。

（倫理面への配慮）

特記すべきことなし

C. 研究結果

CQに対する推奨文およびその解説文を作成した。また、策定した偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）のレジストリに患者登録を行った。

D. 考察

偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）の診療ガイドラインの改訂に資するCQに対する推奨文および解説文を作成することができた。また、新たなエビデンス創出に繋がる疾患レジストリの拡充に向け、患者登録を行うことができた。

## E. 結論

偶発的下垂体腫瘍（インシデンタローマ）のCQに対する推奨文および解説文を作成するとともに、疾患レジストリへの患者登録を行った。

## F. 健康危険情報

該当なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

Ono M, Fukuda I, Soga A, Tahara S, Morita A, Sugihara H. A survey of pituitary incidentalomas underwent surgery, and a comparison of the clinical features and the surgical outcomes of non-functioning pituitary adenomas discovered incidentally or symptomatically. *Endocr J*. 2021; 68(5): 561-571.

Teramoto S, Tahara S, Kondo A, Morita A. Key Factors Related to Internal Carotid Artery Stenosis Associated with Pituitary Apoplexy. *World Neurosurg*. 2021; 149: e447-e454.

Shimatsu A, Nakamura A, Takahashi Y, Fujio S, Satoh F, Tahara S, Nishioka H, Takano K, Yamashita M, Arima H, Tominaga A, Tateishi S, Matsushita Y. Preoperative and long-term efficacy and safety of lanreotide autogel in patients with thyrotropin-secreting pituitary adenoma: a multicenter, single-arm, phase 3 study in Japan. *Endocr J*. 2021; 68(7): 791-805.

Baba E, Hattori Y, Tahara S, Morita A. Bacterial flora in the sphenoid sinus

changes with perioperative prophylactic antibiotic administration. *Neurol Med Chir (Tokyo)* 2021; 61(6): 361-366.

Hattori Y, Tahara S, Aso S, Matsui H, Fushimi K, Yasunaga H, Morita A. Effects of perioperative prophylactic steroid administration on complications after transsphenoidal pituitary surgery: a nationwide inpatient database study in Japan. *Br J Anaesth*. 2021; 127(2): e41-e43.

Inomoto C, Tahara S, Oyama K, Kimura M, Matsuno A, Teramoto A, Osamura RY. Molecular, functional, and histopathological classification of the pituitary neuroendocrine neoplasms. *Brain Tumor Pathol*. 2021; 38(3): 183-188.

Teramoto S, Tahara S, Murai Y, Sato S, Hattori Y, Kondo A, Morita A. Injury to the extrasellar portion of the internal carotid artery during endoscopic transsphenoidal surgery: A case report. *Frontiers in Surgery*. In press

Ho K, Fleseriu M, Kaiser U, Salvatori R, Brue T, Lopes MB, Kunz P, Molitch M, Camper SA, Gadelha M, Syro LV, Laws E, Reincke M, Nishioka H, Grossman A, Barkan A, Casanueva F, Wass J, Mamelak A, Katznelson L, van der Lely AJ, Radovick S, Bidlingmaier M, Boguszewski M, Bollerslev J, Hoffman AR, Oyesiku N, Raverot G, Ben-Shlomo A, Fowkes R, Shimon I, Fukuoka H, Pereira AM, Greenman

Y, Heaney AP, Gurnell M, Johannsson G, Osamura RY, Buchfelder M, Zatelli MC, Korbonits M, Chanson P, Biermasz N, Clemmons DR, Karavitaki N, Bronstein MD, Trainer P, Melmed S. Pituitary Neoplasm Nomenclature Workshop: Does Adenoma Stand the Test of Time? J Endocr Soc 5(3): bvaa205, 2021.

Asa SL, Mete O, Cusimano MD, McCutcheon IE, Perry A, Yamada S, Nishioka H, Casar-Borota O, Uccella S, La Rosa S, Grossman AB, Ezzat S; Attendees of the 15th Meeting of the International Pituitary Pathology Club, Istanbul October 2019. Pituitary neuroendocrine tumors: a model for neuroendocrine tumor classification. Mod Pathol 2021; 34(9): 1634-1650.

田原重志 II 内分泌疾患 1. 間脳下垂体腫瘍 その他の視床下部・下垂体腫瘍 最新ガイドラインに基づく代謝・内分泌疾患診療指針 2021-22 p272-279 2021年9月 総合医学社

大山健一、松野彰 【内分泌疾患・糖尿病・代謝疾患-診療のエッセンス】(I章)内分泌疾患 主要内分泌疾患 視床下部・下垂体疾患 下垂体腺腫、間脳下垂体腫瘍 p76-p77 2021年 日本医師会雑誌

西岡宏 II 内分泌疾患 1. 間脳下垂体腫瘍 TSH 産生下垂体腫瘍 最新ガイドラインに基づく代謝・内分泌疾患診療指針 2021-22 p263-268 総合医学社、2021、p263-268

西岡宏 【内分泌疾患・糖尿病・代謝疾患-診療

のエッセンス】(I章)内分泌疾患 内分泌緊急症 下垂体卒中 p52-p54 2021年 日本医師会雑誌

西岡宏 日常診療で内分泌疾患を見逃さない 非機能性下垂体腺腫、ラトケ嚢胞、頭蓋咽頭腫 Medicina 2021; 58(9): 1374-1379.

## 2. 学会発表

田原重志、服部裕次郎、石坂栄太郎、鈴木幸二、寺本紳一郎、福田いずみ、杉原仁、寺本明、森田明夫 新たな診断と治療の手引きに沿った先端巨大症の長期治療成績 第94回日本内分泌学会学術総会 2021年4月 web開催

田原重志、服部裕次郎、石坂栄太郎、鈴木幸二、寺本紳一郎、寺本明、森田明夫 Incidental brain tumor への対応：自然歴と治療介入のタイミングを考える 偶発的下垂体腫瘍の治療方針と今後の課題 第30回日本脳ドック学会学術総会 2021年6月 三重

田原重志、森田明夫 内視鏡経鼻手術トレーニング用モデルの有用性と今後の課題 医療用立体モデルコンソーシアム講演会 2021年7月 web開催

田原重志、服部裕次郎、鈴木幸二、石坂栄太郎、寺本紳一郎、寺本明、森田明夫 機能性下垂体腺腫に対する内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術の長期治療成績 第80回日本脳神経外科学会学術総会 2021年10月 神奈川

田原重志、服部裕次郎、石坂栄太郎、鈴木幸二、寺本紳一郎、喜多村孝幸、寺本明、森田明夫 経鼻的腫瘍摘出術における顕微鏡から内視鏡手術へ

の継承と技術の習得 第28回日本神経内視鏡学会学術総会 2021年11月 愛知

田原重志、服部裕次郎、鈴木幸二、石坂栄太郎、寺本紳一郎、寺本明、森田明夫 クッシング病に対する集学的治療と長期治療成績 第32回一般社団法人日本間脳下垂体腫瘍学会 2022年2月 東京

田原重志 機能性下垂体腺腫に対する治療の進歩—先端巨大症とクッシング病— 難治性ア Cromegaly の治療 第32回一般社団法人日本間脳下垂体腫瘍学会 2022年2月 東京

田原重志 鼻から行う安全な下垂体腫瘍の手術 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業 間脳下垂体機能障害に関する調査研究班 市民公開講座 2022年2月 web開催

田原重志 人医学領域における下垂体腫瘍の外科治療 一般社団法人日本獣医麻酔外科学会第103回オンライン学術集会 2022年3月 web開催

中里一郎、大山健一、江戸直樹、盛田幸司、石川敏夫、井野元智恵、長村義之、寺本明、松野彰 low GH acromegaly の一例 第32回間脳下垂体副腎系研究会 2021年9月 web開催

大山健一、中里一郎、田部井勇助、寺本明、松野彰 経鼻内視鏡手術における止血操作のポイント 第26回日本脳腫瘍の外科学会 2021年9月 東京

松野彰、廣畑倫生、山崎一人、石田康生 術前診断に苦慮した鞍上部腫瘍の1例 第53回日本臨

床分子形態学会総会・学術集会 2021年10月 web開催

中里一郎、大山健一、田中達也、若宮富浩、道脇悠平、下地一彰、河島雅到、寺本明、松野彰 内視鏡下経鼻手術が有用であった第三脳室に首座する頭蓋咽頭腫の一例 第28回日本神経内視鏡学会 2021年11月 愛知

中里一郎、大山健一、田中達也、若宮富浩、道脇悠平、下地一彰、末廣栄一、山根文孝、河島雅到、寺本明、松野彰 内視鏡下経鼻手術が有用であった第3脳室に首座する頭蓋咽頭腫の一例 第60回ニューロ・オンコロジーの会 2022年1月 東京

大山健一、中里一郎、石川久、田部井勇助、寺本明、松野彰 難治性機能性下垂体腺腫に対する内視鏡下経鼻頭蓋底手術手技の有用性 第32回日本間脳下垂体腫瘍学会 2022年2月 東京

大山健一、宮本倫行、中里一郎、石川久、田部井勇助、山根文孝、寺本明、松野彰 下垂体腺腫に合併した未破裂脳動脈瘤の2例 STROKE2022 2022年3月 大阪

西岡宏 With コロナ時代の経鼻内視鏡下垂体手術 第94回日本内分泌学会総会 2021年4月 web開催

Hiroshi Nishioka Surgical management of giant and/or invasive nonfunctioning pituitary adenomas JCMT webinar2.0 2021年7月 web開催

西岡宏 下垂体腺腫に対する内視鏡下経鼻手術：  
基本から応用まで 第80回日本脳神経外科学会  
近畿支部学術集会 2021年9月 web開催

西岡宏、井下尚子 2017年WHO組織型分類に基づ  
いた非機能性下垂体腺腫の臨床 第31回臨床内  
分泌代謝 update 2021年11月 web講演

Hiroshi Nishioka Surgical management of  
pituitary adenomas invading the cavernous  
sinus JCMT webinar2.0 2021年12月 web講  
演

西岡宏 High volume centerにおける間脳下垂体  
疾患の診療 虎の門病院医療連携セミナー 2021  
年12月 web講演

井野元智恵 クリニカルアワー1 病理所見は内分

泌腫瘍の予後判定にどの程度有用なのか CLH1-3  
下垂体腫瘍における病理診断 第94回日本内分  
泌学会学術総会 2021年4月 web講演

井野元智恵、長村義之 ワークショップ8 病理か  
ら読み解く非腫瘍性内分泌疾 W8-1 自己免疫性下  
垂体炎 第110回日本病理学会総会 2021年4月  
東京

H. 知的財産権の出願・登録状況  
(予定を含む。)

1. 特許取得  
該当なし
2. 実用新案登録  
該当なし
3. その他  
該当なし